

東京都市計画道路幹線街路補助線街路第 28 号線  
 東京都市計画交通広場大森駅西口広場  
**都市計画変更素案説明会等 開催状況**

○素案説明会の概要

【日時・会場・来場者数】

日時	会場	来場者数
【1 日目】令和2年12月18日(金) 午後6時30分～午後8時00分	大田区立 山王小学校 体育館	60 人
【2 日目】令和2年12月19日(土) 午後2時00分～午後3時30分		34 人

【説明内容】

1. 補助第 28 号線の概要
2. 大森駅西口周辺の交通環境に関する課題
3. これまでの経過
4. 都市計画変更素案の概要
5. 整備効果
6. 今後の進め方

【説明会の様子】



12月18日



12月19日

○主なご質問やご意見への回答

【都市計画の変更内容等について】

Q 補助第 28 号線の既定都市計画の一部を廃止する理由を教えてください。

A 既定都市計画で整備を行った場合、大森駅の線路・ホーム等の移設を含めた大規模な駅舎改築が必要であること、また現駅舎内で既定都市計画の区域内にある施設の移設先を確保することが極めて困難です。さらに、歩行者動線を見直す必要があり、階段部分の付け替え等により、バリアフリーの基準にあった車いす用のスロープを設置することが難しい状況です。

こうしたことから、駅の機能や、駅の東西の歩行者動線を確保するため、駅の階段部分と車いす用のスロープを残す都市計画の区域変更がより現実的と考え、今回の都市計画変更の素案を作成しました。

### 【事業について】

#### Q 補助第28号線の車線数はどうなるのか？

A 車線数については、片側1車線の往復2車線で、現在と変更はありません。

#### Q 事業スケジュールを教えてください。

A 都市計画決定の時期は、令和3年の秋頃を予定しています。

その後、「事業概要及び測量説明会」を開催した後、用地測量を実施し、令和5年度を目途に都市計画事業認可を取得し事業に着手します。

続いて、用地補償の説明会を開催し、用地の折衝・契約に進んでいきます。必要な方は物件の移転をしていただき、用地を取得した後、順次工事を行っていきます。事業着手後、概ね7年から10年を事業期間として想定しています。

#### Q 補助第28号線、大森駅西口広場の整備費はどのくらいかかるか？

A 現段階では事業費の算定をしておりません。都市計画事業認可にあわせて事業費を算定してまいります。

### 【大森駅西口周辺のまちづくりについて】

#### Q どのようにして賑わいを生み出していくのか、大田区としての考えを聞かせてほしい。

A 大森八景坂地区まちづくり協議会からご提案いただいた「大森八景坂地区まちづくり計画案」を踏まえまして、大田区は大森駅西口駅前での在り方を検討してきました。高低差のある現況の地形を最大限に活用し重層活用により、賑わい空間を創出していきたいと考えています。

『にぎわい空間』の活用については、大田区が一方的に決める

ものではなく、地域の皆様のご意見を伺いながら民間活力の導入なども含めて検討を行ってまいります。

**Q 山王小路飲食店街がなくなることを前提としているが、広場として整備することに対して地権者と話し合っているのか？**

- A 区は補助 28 号線の整備がされた場合、生活再建、営業再建の課題の必要性が高いエリアを「重点検討地区」と設定し、地権者の意向把握を行いながら、まちづくりを検討してまいりました。
- 平成 26 年の 7 月から 11 月にかけて実施した地権者意向調査において、多くの皆様から、歩行者空間として一体的なまちづくりを進めていってほしいとのお話をいただきました。
- 人工地盤を設置することで、現在の山王小路飲食店街の店舗を残すものではなく、都市計画施設として広場を整備することを前提としており、現状の山王小路飲食店街の権利関係をお持ちの皆様に対しては、適正な補償をさせていただき、大田区が責任をもって、西口広場の整備をしっかりと実施してまいります。

**Q 大森の歴史・文化の保存をどのように考えるのか？**

- A 大森駅西口広場において、地域の歴史や文化に触れる交流空間の創出を考えています。今後、広場の具体的な計画・設計の中で検討してまいります。

**Q 用途地域の変更などの予定はあるのか？**

- A 用途地域の変更などについては検討していません。

**Q 自転車駐車場の整備の予定はあるか？**

- A 大森駅西口周辺において、大田区は駐輪場が不足している状況を把握しております。大森駅西口周辺でのまちづくりの課題の解決に向けて、今後検討を進めてまいります。

**Q 大森八景坂地区まちづくり計画案の中に、大森駅から住宅地まで横断デッキを検討するとの表記があったが、見送られたのか、それとも何らか検討し続けているのか？**

- A 補助 28 号線の事業化を契機とした沿道の共同化等が行われる際、改めて検討してまいります。

## ○オープンハウス型説明会の概要

### 【日時・会場・来場者数】

日時	会場	来場者数
【1日目】令和2年12月21日(月) 午前10時00分～午後5時00分	① 大森まちづくり 推進施設5F	① 30人 ② 1052人
【2日目】令和2年12月22日(火) 午前10時00分～午後5時00分	② JR大森駅 中央改札外 コンコース	① 24人 ② 1665人

### 【オープンハウス型説明会の様子】

#### ① 大森まちづくり推進施設5F



12月21日



12月22日

#### ② JR大森駅中央改札外コンコース



12月21日



12月22日

オープンハウス型説明会ではパンフレットのパネル展示、素案説明会で使用したスライド(動画)を自由にご覧いただき、ご来場の方々のご質問に対して、東京都、大田区の職員がご説明いたしました。